

I 令和6年度事業報告書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

1. 会 員 数

令和6年度期首会員数	令和7年度期首会員数	期中異動
368名	411名	43名

2. 実施事業

(1) 行 事

1) 会員例会

委員長 辻 雅文
副委員長 加知 康之

開催日等	テーマ	講 師
4 月 例 会 ＜R6.4.26＞	「日本の経済・物価と金融政策について」	㈱ちばぎん総合研究所取締役社長 前田 栄治 氏
岐 阜 県 サ ミ ッ ト ＜R6.5.20＞	ーサミット記念講演会ー 「最新の国際情勢と経済上のリスクについて」	東京大学公共政策大学院教授・（公財）国際文化会館地経学研究所長 鈴木 一人 氏
	ー岐阜県サミットー	＜ゲスト＞ 岐阜県副知事 河合 孝憲 氏 岐阜県議会副議長 伊藤 秀光 氏
6 月 例 会 ＜R6.6.10＞	「世界経済金融情勢と日本」	慶應義塾大学総合政策学部教授 白井 さゆり 氏
7 月 例 会 ＜R6.7.19＞	「栄光への架け橋」	元NHKアナウンサー 刈屋 富士雄 氏
8 月 例 会 ＜R6.8.22＞	「ジェンダーギャップと企業の成長」	元内閣府男女共同参画局長 池永 肇恵 氏
9 月 例 会 ＜R6.9.19＞	「信長の城から生まれた日本の城ー岐阜城の歴史的意義を考えるー」	名古屋市立大学高等教育院教授・奈良大学文学部特別教授 千田 嘉博 氏
10 月 例 会 ＜R6.10.24＞	「アメリカ大統領選の行方と世界、そして日本」	上智大学総合グローバル学部教授 前嶋 和弘 氏

11 月 例 会 〈R6.11.21〉	「グローバルで見た日本経済の立ち位置と今後の展望」	(有)入交昭一郎代表、元本田技研工業(株)取締役副社長、元(株)セガ・エンタープライゼス代表取締役社長 入交 昭一郎 氏
12 月 例 会 〈R6.12.12〉	「金メダリストの思考回路」	日本オリンピック委員会理事 谷本 歩実 氏
1 月 例 会 〈R7.1.30〉	「2025年の日本経済の見通し」	(株)マネネCEO・経済アナリスト 森永 康平 氏
2 月 例 会 〈R7.2.28〉	「4年目を迎えるウクライナ情勢」	慶応義塾大学総合政策学部教授・慶応義塾大学KGR I 副所長 廣瀬 陽子 氏
3 月 例 会 〈R7.3.25〉	「ビールという知的なお遊び～歴史も深いし、飲み方も…」	作家・ビール文化研究家 端田 晶 氏

2) 産学官懇談会

委員 長 澤田 栄
副委員 長 堀 富士夫
副委員 長 杉谷 尚志

開催日等	テーマ	講師等
第1回講演会 〈R6.8.2〉	「企業のリソースを生かす新規事業の作り方」	(株)やろまい代表取締役 秋元 祥治 氏
第2回講演会 〈R6.10.28〉	「幸せとはなにか？～伊吹山と薬草、産学官連携、幸せ・健康・生きる・人を育てるとは何か？～」	岐阜薬科大学学長 原 英彰 氏
視 察 〈R6.12.6〉	視察先：川崎重工業(株)岐阜工場	航空機・誘導機器・宇宙関連製品などの研究・開発、製造・修理などを行う総合工場を見学。
第4回講演会 〈R7.2.12〉	「最高の職場でより豊かな人生を送るためにおすすめしたい5つの捉え方」	(株)アビリティトレーニング代表取締役 木下 晴弘 氏

3) 幹事会

開催日	内 容	ゲスト
<R6. 8. 29>	「最近の金融経済情勢と今後の展望」	日本銀行名古屋支店長 堂野 敦司 氏
<R7. 3. 28>	・提言書説明 ・岐阜県下経済三団体合同江崎知事との意見交換会	岐阜県知事 江崎 禎英 氏

4) 地域懇談会

① 飛騨地域懇談会

開催日	令和6年12月4日
テーマ	「社会システム経営学環による新しい教育と地域ラボの役割」
講 師	岐阜大学社会システム経営学環学環長・教授 三井 栄 氏
参加者	13名

② 中濃地域懇談会

開催日	令和6年12月20日
テーマ	「岐阜県における近年の気象状況と南海トラフ地震への備え」
講 師	岐阜地方気象台長 大溝 英哉 氏
参加者	13名

③ 東濃地域懇談会

開催日	令和7年2月6日
テーマ	「気象災害から身を守る～天気と防災～」
講 師	毎日放送気象キャスター 前田 智宏 氏
参加者	47名

(2) フォーラム事業

1) 企業経営フォーラム

委員長 嶋崎 吉弘
副委員長 澤田 伸彦

目 的	変化の激しい時代のなかで、企業経営は柔軟かつスピーディな対応を余儀なくされているため、企業経営の最新トレンドや直面する様々な課題について理解を深めるとともに意見交換する。なお、必要に応じ、国内外の先進企業などを視察する。
活動経過	■第1回フォーラム 令和6年10月2日 ・講師 (株)日本総合研究所調査部主席研究員 藻谷 浩介 氏 ・テーマ「岐阜県の地域再生とまちづくり」 ■視察 令和6年11月14日～15日 ・視察先 新潟県 新潟市を本拠地とする創業75年を超える電子部品用導電・絶縁材料の研究・開発を行っている『ナミックス(株)』を視察。世界遺産に登録された『佐渡金山』の散策など。 ■第3回フォーラム 令和7年2月5日 ・講師 (株)ユーグレナ代表取締役社長 出雲 充 氏 ・テーマ「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」

2) 同友フォーラム

委員長 矢島 薫

目 的	会員のニーズに対応するほか提言関係事業と連動して、社会に生起する諸課題について理解を深めるとともに意見交換する。
活動経過	■第1回フォーラム 令和7年3月4日 ・講師 日本大学名誉教授 岩井 奉信 氏 ・テーマ「混迷する日本政治と石破政権のゆくえ」

(3) 提言関係事業

1) ジェンダーギャップを考える委員会

委員長 森田 順子
副委員長 奈良 浩子

提言名	岐阜県のジェンダーギャップ解消に向けた取り組み ー 女性も男性も働きやすい環境の実現に向けて ー
活動方針	社会や文化が形作るジェンダーギャップに対し、多角的な視点から解決策を提案する。
活動経過	■第1回委員会 令和6年7月12日 ・テーマ 「ジェンダーギャップ解消に向けての取り組みについて」 ■第2回委員会 令和6年9月13日 ・テーマ 「提言の方向性」について ■第3回委員会 令和6年11月20日 ・テーマ 「提言の骨子」について ■提言記者発表 令和7年2月17日 ・出席者 正副委員長 ■提言説明と要望活動 令和7年3月10日 筆頭代表幹事と正副委員長が、三原内閣府特命担当大臣と面談し、提言内容に理解を求めた。
提言骨子	日本、岐阜県のジェンダーギャップの課題は、以下の通りである。 ① 日本のジェンダーギャップ指数は、146ヶ国中118位であり、G7諸国で最下位である。日本と岐阜県の課題は共通しており、ジェンダーギャップ指数の政治・経済分野が低位にある。 ② 男女格差が生じている背景には、長い間に築かれたわが国の人々の意識やアンコンシャス・バイアスが根底にある。 これらの課題に対応するため、次の提言をする。 ①男女ともに働きやすい環境を整備するため、「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」への参画率の向上を目指す。共働きを支援する取組みとして、家事代行サービスの利用料助成を提言する。 ②将来のリーダーを養成するため、「ぎふ立志リーダー養成塾」の拡充を提言する。性別等を基準に一定の比率を割り当てるクオータ制の導入を期待する。 ③共働きが主流となっている現代には、マッチしていない第3号被保険者制度の縮小または撤廃を提言する。深刻な少子化問題に対処するため、子育て世帯の社会保険料の一定額免除を提案する。

2) 価格転嫁を考える委員会

委員長 片山 純裕
副委員長 田中 克幸

提 言 名	「適切な価格転嫁を進めるために」 ー ノルム（社会通念）醸成のため積極的な支援を ー
活動方針	適切な価格転嫁を目指し策定された公正取引委員会の指針を実効性あるものにするには、どんな施策が必要か提案する。
活動経過	■第1回委員会 令和6年7月29日 ・テーマ 「政府が進める『価格転嫁対策』」について ■第2回委員会 令和6年9月27日 ・テーマ 「提言の骨子」について ■第3回委員会 令和6年12月3日 ・テーマ 「提言案」について ■提言記者発表 令和7年2月10日 ・出席者 正副委員長 ■提言説明と要望活動 令和7年3月10日 筆頭代表幹事と正副委員長が、大串経済産業副大臣と面談し、提言内容に理解を求めた。
提言骨子	中小零細企業やサービス業を中心に価格転嫁が十分に進んでいない状況下、各企業においては、付加価値創出力の向上に努めるとともに、労働生産性を高める必要があるが、社会全体で「適切に価格転嫁を進める」ため、以下の提言をおこなう。 1. ノルム（社会通念）醸成のための支援 (1) 価格転嫁を積極的に取組んでいる企業・団体に対する表彰制度（アワードシステム）の創設 (2) 企業間のトラブル等の相談窓口である「下請かけこみ寺」、価格転嫁サポート窓口のPR促進 (3) 県内企業に対してパートナーシップ構築宣言企業への加入促進 (4) 公正取引委員会が定める価格交渉促進月間（3・9月）の周知 2. 公共部門の率先した価格転嫁実施と補助金・助成金等各種施策の充実 3. 下請法改正と適正取引審判制度（仮称）の創設

（４）経済団体との交流事業

1) 第36回全国経済同友会セミナー

開催日	令和6年4月18日～19日
テーマ	「どうする！人口減少NIPPON～“幸福度日本一”の地で考える～」
内 容	【パネル討議】 1日目 第1セッション：「人口減少社会の将来展望と課題」～人口減少社会における現状認識と課題について専門家との討議～ 第2セッション：「人口減少時代の企業経営を考える」～エンゲージメントの観点から～ 2日目 第3セッション：「今、あらためて地域創生を考える」 【特別公演】 講 師：曹洞宗大本山永平寺副監院 西田 正法 氏 テーマ：「食から貧へ」～生き方の転換～
会 場	フェニックス・プラザ（福井市）
本会からの参加者	18名

2) 第32回経済同友会中央日本地区会議

当会議は、わが国の中央地域に位置する8同友会の幹部が、交流を深めるとともに広域的テーマについて意見交換する会合。

開催日	令和6年11月8日
テーマ	「若者がいきいきと暮らせる地域づくり」
内 容	【基調講演】 講 師：(株)はくばく 代表取締役社長 長澤 重俊 氏 テーマ：「シン・ヤマナシ実現に向けて～若者がいきいきと暮らせる地域づくり～」
参加同友会	岐阜県、中部、静岡、富山、金沢、福井、新潟、山梨
会 場	山梨大学大村智記念学術館

3) 岐阜県下経済三団体新春懇親会

開催日	令和7年1月16日
共催	岐阜県商工会議所連合会 岐阜県経営者協会

3. 会議

1) 総会

① 令和6年度定時総会

日 時	令和6年6月10日 午後3時30分
出席会員	255名（書面表決委任者162名を含む）
議 案	第1号議案 令和5年度事業報告書及び財務諸表の件
	第2号議案 理事及び監事選任の件

② 令和6年度臨時総会

日 時	令和7年3月25日 午後3時30分
出席会員	275名（書面表決委任者181名を含む）
議 案	第1号議案 令和7年度事業計画・予算の件

2) 理事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	R6.5.20	令和5年度事業報告及び決算の件、幹事増員の件
2	R6.6.10	筆頭代表幹事、代表幹事、事業統括幹事及び専務理事選定の件
3	R6.11.21	中間決算の件
4	R7.1.30	令和7年度事業計画、予算の件、40周年記念事業の概要報告

3) 常任幹事会

回	開 催 日	議 案 及 び 報 告
1	R6.12.12	入会の件、中間決算の件、常任幹事・幹事補充の件
2	R7.2.28	入会の件、令和7年度事業計画・予算の件